

化学と教育

第74巻 第10号 2026年 目次

ヘッドライン 化学を活かせる医療職

医療現場では、医師のほか看護師、薬剤師、診療放射線技師など、様々な職種のコメディカルが活躍している。また、治療に使用される医療機器や医薬品、検査薬には多くの化学技術が活用されている。本ヘッドラインでは、日々医療現場で活用される様々な材料や製品の機能とそこに活かされている化学について解説する。

皮膚排泄ケアに学ぶ材料化学

—臨床と教育の架け橋としての認定看護師の役割—

宮崎ひとみ 404

化学構造から医薬品の特徴を見抜く

富田 淑美 408

未来を診て、治す

—セラノスティクスにおける技師と化学者の協働—

棚橋 伸吾, 山口 博司 412

◆ 化学教育 徒然草

実験に失敗はない 星野 由雅..... 401

◆ 実験の広場

ビギナーのための実験マニュアル

酸化還元を利用した染色 —亜鉛を使った藍染め— 後飯塚由香里..... 416

SSH ただいま活動中！

愛媛県立宇和島東高等学校 SSH の取り組み 近藤 悠貴..... 418

◆ 新・講座：電離の化学

なぜ酸と塩基にはいくつもの定義があるのか

—科学史から見る化学概念の広がり— 友野 和哲..... 420

生命機能の理解を支える電離の概念 甲斐由理子, 早川 洋志, 押鐘 浩之..... 424

酸性を示す陰イオンの開発と触媒応用 岩崎 孝紀..... 428

表紙の言葉 島根県立益田高等学校

島根県立益田高等学校は、令和8年に創立115年を迎え、創立以来の卒業生総数は1万9775名の歴史と伝統ある学校である。昭和23年に島根県立益田高等学校と改称し男女共学の普通科高等学校として新しく出発し、昭和45年に理数科を設置、さらに平成16年度には文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定を受け23年目となる。また、令和8年度にはDXハイスクールにも認定され、文系理系問わずすべての生徒をSSH事業の対象として、日本の科学技術を担える人材と未来の地域社会を担う人材の育成に力を注いでいる。

◆ Chemical Bonds	支部／教育・普及部門だより	432
------------------	---------------	-----

◆ Color Gallery	実験の広場 酸化還元を利用した染色 一亜鉛を使った藍染め― 後飯塚由香里	口絵 17
-----------------	--------------------------------------	-------

会告

△ 日本化学会から	
訃報	435
化学の日・化学週間2026	435
■ 行事一覧	453
■ 求人	454
■ 編集後記	456

次号ヘッドライン AI時代の化学教育

〔令和8年度(2026年度) 化教誌編集委員会委員一覧〕

委員長	藪内 一博						
副委員長	兵藤 友紀	松岡 雅忠					
担当役員	石井 洋一	渡邊 賢					
編集委員	浅子 壮美	池田 俊明	岩井 秀人	尾身 洋典	河西奈保子		
	熊本 卓哉	高見 聡	佃 俊明	西村慎之介	松浦 紀之		
	宮本 一弘	村中 厚哉	山本 哲也	渡辺 真伍			